

授業科目

基礎看護学II

担当教員名 川崎 久子、石塚 敏子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

授業の概要

対象者の治療過程を支援するために、診断・検査・治療に伴う診療を補助する技術について、看護学の視点から学習を行う。この授業では、看護師が安全で効果的かつ出来るだけ安楽な状況で対象者の治療過程を支援するための基礎看護技術について理論的知識と方法論的知識を学習する。

授業の目的

対象者の治療過程を支援する看護師の役割を理解し、診断・検査・治療に関連した基礎看護技術について理論的知識と方法論的知識を理解する。

学習目標

1. 治療過程を支援する看護師の役割を述べる。
2. 感染予防における看護技術の原則を述べる。
3. 創傷管理の基礎的知識と看護技術の種類と適用を説明する。
4. 排尿障害の基礎的知識と看護技術の原則を述べる。
5. 薬物療法の基礎的知識と薬物療法を支援する看護技術の原則を述べる。
6. 検査における援助の原則を列挙する。
7. 呼吸管理の基礎的知識と看護技術の適用を説明する。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	科目ガイダンス・感染予防の看護技術・創傷管理の看護技術	講義	川崎 久子
2	排尿障害を支援する看護技術	講義	石塚 敏子
3	薬物療法を支援する看護技術1	講義	川崎 久子
4	薬物用法を支援する看護技術2	講義	川崎 久子
5	薬物用法を支援する看護技術3	講義	川崎 久子
6	検査における看護技術	講義	石塚 敏子
7	呼吸療法における看護技術1	講義	川崎 久子
8	呼吸療法における看護技術2	講義	川崎 久子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	系統看護学講座 専門I 基礎看護技術II 基礎看護学3	任和子 他	医学書院	2013年	2,900円+税	
	看護技術が見える2 臨床看護技術	佐藤久美ほか	メディックメディア	2013年	3,600円+税	
参考書	新体系 看護学全書 基礎看護学3 基礎看護技術II	深井喜代子編集	メジカルフレンド社	2012年	3,100円+税	
その他の資料						

評価方法

授業に基づくミニテストまたはレポート30%
学科試験70%

履修上の留意点

身体に侵襲のある医療処置を安全に提供するためには、人体の構造と機能の知識が不可欠です。既習の知識を復習の上、授業に臨んでください。

オフィスアワー・連絡先

- ・オフィスアワー：(前期) 金曜 3限
- ・連絡先：hisako-kawasaki@nuhw.ac.jp